

美しさの形成を内部目的ととらえた事業の実施、公共施設等の管理

公共建築物やターミナル施設、市街地、公園・緑地、下水道、道路、河川、海岸、港湾、空港の整備や管理において、美しさの形成を内部目的ととらえ、美しい地域づくりの先導的役割を果たしていく。

各種事業における景観形成

良好な景観形成を目的としたモデル事業の推進

都市景観形成モデル都市制度

重点地区を定め、景観形成の基本計画に基づき街路事業、公園事業等を複合的に実施し、景観形成を総合的に実施（昭和 63 年から平成元年に 34 都市を指定）



山形県鶴岡市／疎林広場、大宝館



シンボルロード整備事業

都市の顔となる質の高い街路を、沿道と一体的に整備することにより、良好な街並みを形成



青森県青森市／中央大通り荒川線

ふるさとの顔づくりモデル土地区画整理事業

土地区画整理事業により、街全体の建物が同時に更新されることとなり、これを機に住民が建物の外観ルール（地区計画や任意のルール）を作り、統一感のある良好な街並みを形成



北海道美瑛町

歴史的港湾環境創造事業

歴史的に価値の高い港湾関連施設の保全及びその積極的な活用を図り、文化的で歴史的な香りの漂う快適な港湾空間を創造するための事業を実施



静岡県清水市／清水港

自然豊かな海と森の整備対策事業

海岸防災林と連携し自然環境と利用に配慮した白砂青松の海岸を創出



福井県敦賀市／敦賀港海岸

白砂青松の海岸整備事業

美しい海岸線と富士山（三保の松原）



静岡県静岡市／清水海岸

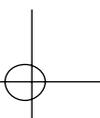
エコ・コースト事業

義経岩等周辺景観と馴染む自然石等を用いた緩傾斜護岸の導入により景観に配慮



富山県高岡市／伏木富山港海岸

歴史等の資源を活かした事業等



歴史的官庁施設の保存活用

既存の歴史的建築景観を保全するとともに床面積の増大等の需要に対応する改築を実施



兵庫県神戸市／神戸地裁

歴史的建築物を活かした交流施設の整備

昔からの風景や屋敷林に囲まれた環境を保全しつつ、伝統的建築物である「旧甘楽邸」の古材を活用した交流施設「べに花ふるさと館」を整備



埼玉県桶川市

身近なまちづくり支援街路事業

周囲の歴史的景観と調和のとれた街路整備を実施



埼玉県川越市

歴史的街なみの保全と整備

街なみ環境整備事業による助成等により、歴史的街なみを保存するとともに、周囲の歴史的景観と調和のとれた街路を身近なまちづくり支援街路事業により整備



奈良県橿原市今井町



歴史的建造物を活用した市街地再開発

市街地再開発事業の中で、歴史的建造物である横浜銀行本店別館（旧第一銀行横浜支店）の一部を保存し、歴史的景観との調和を図った事例



神奈川県横浜市／北仲通地区

歴史的建造物を再生、活用した都市公園整備

歴史的建造物を再生し、歴史的景観を配慮した公園を整備



沖縄県那覇市首里



地域固有の歴史等を活かした河川整備

蔵を利用した街並みに調和した河川整備のため、川の根継工においては雑割石と松丸太による伝統的な工法が採用されており、歴史的風景の維持に貢献



栃木県／巴波川

歴史的砂防設備の保全と活用

近年文化財登録が増加している歴史的砂防設備について、文化財に相応しい適切な維持管理、周辺の一体的整備等を実施し、豊かな自然環境と地域を守りつづけてきた砂防の歴史にふれる自然体験学習の場として活用



静岡県／木和田川

歴史的な橋梁の保全

名勝「耶馬溪」を背景に美しいシルエットを映し出す
大正 12 年 3 月に完成、全長は 116m あり、日本最長の石橋として、県の有形文化財に指定され、石橋の技術と歴史を今に伝える



大分県下毛郡本耶馬溪町

歴史国道の整備

歴史国道に選定されている日田往還は歴史上重要な幹線道路として利用され、当時を彷彿させる景観を一定区間残し、地域の人々によって保存、復元、活用



大分県中津市～日田市

地域の歴史等を活かした鉄道車両

足尾銅山からの鉱石輸送用鉄道として活躍していた頃の面影を残した色の車両を導入



群馬県勢多郡／神戸駅（わたらせ渓谷鉄道）

歴史的港湾施設の保全・活用

港湾整備にあたり、歴史的港湾施設を港湾文化の貴重な財産として保全・活用



神奈川県横浜市／横浜港赤レンガパーク

構造物、施設の意匠・色彩の工夫

官庁施設の景観への配慮

国会議事堂周辺の景観保全等のため、議事堂の高さに配慮した施設計画



東京都千代田区／霞ヶ関地区

下水道施設の意匠の工夫

各都市が、様々なデザインのマンホール蓋を使用し、見た目も配慮した事例



河川施設の意匠の工夫

「清津峡」は名勝・天然記念物が多く存在する観光地であり、さらにこれより上流域では苗場スキー場を中心とした観光地でもある

「七ツ釜下流砂防えん堤」は自然環境との調和をめざし全国で最初に擬岩パネル修景型枠により施工された砂防えん堤である



新潟県中魚沼郡中里村／清津峡、七ツ釜下流砂防えん堤

道路施設の意匠の工夫

名橋万代橋にならった優雅なアーチ曲線をモチーフとした美しさにより周辺景観との調和を図った事例



新潟県新潟市

寒冷地における防波堤の意匠の工夫

樺太への連絡線の発着場に通じる道路・鉄道等への波よけの機能を持つ防波堤(昭和11年完成)
古代ローマの建造物のような独特の意匠は他に類がない(北海道遺産に指定)



北海道稚内市/稚内港北防波堤ドーム

河川事業、公園事業の連携した工夫

河川事業、公園事業の連携により積極的に景観整備を実施



東京都/隅田川桜橋

港湾施設の意匠の工夫

芝生や木材など自然素材を積極的に使用したターミナルの整備



神奈川県横浜市/大さん橋国際客船ターミナル

空港施設の意匠の工夫

東西ターミナル連絡橋そのものを新しい羽田空港のシンボル施設として整備



東京都大田区／羽田空港

海岸施設の意匠の工夫

消波ブロックを撤去し、緩傾斜護岸を整備した事例



熊本県苓北町／富岡港海岸

ハイグレードバス停

企業自らが整備した、日本庭園を思わせるハイグレードバス停
バリアフリー対策にも配慮



岡山県岡山市／オージー技研前バス停